

永遠の躍進

学校教育目標

意欲に燃え、自ら学ぶ生徒【自学力】

規律を守り、責任を果たす生徒【責任感】

剛健で、実践力のある生徒【実践力】



「感動の連続」（涙と笑い）

「咲き誇る」満面の笑み

～★合唱コン★教科展示★部活動展示★ステージ発表★～

10月24（金）25日（土）の2日間にわたって開催した三葉祭は、数々のドラマを生み、感動的なフィナーレと生徒の満面の笑みで終了しました。スローガンに込められた願い通りに、生徒一人一人の努力と成長の結果が花開き、全校生徒の成果と想いがまさに「咲く」三葉祭となりました。

これまでの3週間の取組を振り返ると、3年生の最後の三葉祭に懸ける意気込みが全校をリードし、組団交流会等を通して合唱文化を高めました。はじめての1年生そして2年生は、本番が近づくにつれ、リーダーを中心に主体的な取組へと成長していました。

【展示部門】教科（国語・美術・家庭科）と部活動（美術部・家庭科部・科学部）、総合的な学習（各学年）の3部門で、それぞれに趣向を凝らした内容を展示しました。一人一人の個性の輝きと日々の学習の成果、日本の伝統文化の美しさと価値、将来やふるさとの発展に思いを寄せる意義等、時間を忘れて見入ってしまいました。



【ステージ発表】みだけ支援学校生徒の感動的な歌とダンスではじまりました。コンクール出場生徒の英語発表・わたしの主張は、教科で身につけた知識・技能と豊かな表現力で聴衆を惹きつけました。

後半は、部活動発表。吹奏楽部は、コンクールの発表曲にヒット曲のメドレーを加え会場を大いに盛り上げました。今回、初めてステージ発表に臨んだ科学部は、演劇仕立てで、物質の炎色反応の解説を入れながら、科学が人間の未来を救う偉大な力をもっていることを伝えたように思います。

文化祭の一番の盛り上がりは、やはり「合唱コンクール」でした。3週間の取組は決して順調なものではなく、それぞれが目指す合唱の姿や、歌詞に込められた思いや曲想について議論を交わしながら、それぞれの学級の合唱を作りあげました。それぞれの歌（学級）にドラマがあり、それぞれの想いを込めた歌声は大きな感動を与えました。



今年の合唱コンクールは、どのクラスもレベルの高い合唱で、審査員の杉本先生・中山先生も生徒の頑張りを高く評価してくださいました。「三大文化」の一つである合唱を、これからも大切な文化として磨き続け、歌声が響き続ける学校を築いてほしいと願っています。

3週間の一人一人の成長と輝き、そして団結力を「永遠の躍進」につなげていきましょう。



☆保護者アンケートの一部を裏面で紹介します☆

『後期生徒会役員』の皆さんを全校で支えよう

報道委員長	給食委員長	図書委員長	保健委員長	学習委員長	生活委員長	副委員長	JRC委員長	応援団副団長	応援団長	副議長	議長	本部役員						副会長	会長				
古館ゆりな	大清水純	森洋	荒木田悠	千葉唯	松本冬	遠藤唯	田中弥	沼口沙	相馬杏	平一郎	田村慈	千葉アマンダ	田中河帆	沼井晃輔	泉山太輔	田口結	小林夏希	立花希	立花希	泉山都	下崎穂乃香	前田徳乃香	山口虎太朗

三葉祭が終わり、間もなく3年生から1・2年生に生徒会の中心がバトンタッチされます。

後期生徒会をリードする後期役員の23名の生徒の皆さんを紹介します。立会演説会では、これから福岡中学校はどうあればよいか、そのために自分は何をするのかを堂々と発表し、全校生徒からの信任を得ました。

理想の福岡中学校を築くためには、リーダーを支えるフォロワーの応援が必要です。

全校でリーダーを支え、後期生徒会を盛り上げていきましょう。

三葉祭（保護者アンケート）

1 展示（教科・総合的な学習）

- 生徒が家では伝えてくれない日頃の学習内容を少し見られた気持ちでよかったです。
- 生徒全員の作品があったので見ごたえがありました。美術部の作品展はとても大きな作品もあって迫力がありました。
- 各学年の作品が導線上にあり、回りやすかったです。⇒ 展示場所がわかりづらかった。階段が大変だ。
- 作品展示だけではなく、市のPRチラシや職場体験などが良かった。

2 ステージ発表

（1）1日目（開祭式・みたけさん・わたしの主張・英語暗誦・科学部・吹奏楽部）

- みたけさんのステージに感動した。みたけさんの発表を生徒全員が盛り上げていたこともよかったです。
- 科学部の発表は工夫がされていてとても楽しめた。劇が楽しかった。
- 活動の中で取り組んできた人が、成果を全校の前で発表できる場所があるのが良かった。
- 吹奏楽のステージ発表を観覧しました。演奏者、観覧者みんなで楽しむことが出来て良かったです。
- 昨年まで見たい人だけが見るようなシステムではなく、皆さんができる時と場所が用意されているのが良かったと思う。

（2）2日目（合唱コンクール・閉祭式）

- どのクラスも心をひとつにして歌う姿がとても印象的でした。歌声だけでなく、表情や姿勢からも真剣な気持ちが伝わってきました。
- どの学年も真剣に取り組んでいたと思う。特に3年生の合唱は素晴らしいでした。さすが3年生。下級生のお手本だと思った。堂々としていて、聴き入ってしまった。特設合唱部も良かった。
- 中学生時代を思い出しながら聞いていました。どの学級もすばらしかったです。
- 伴奏者の頑張りを感じた（影の努力を感じた）。
- 3年生の歌への姿勢が模範となった。2年生もクラス単位では良かったが全体合唱で笑っている生徒が何人か見受けられ、パートソロがはずかしかったのかなと思ったがそこだけが悪目立ちした。1年生はまだがんばって歌うことが恥ずかしい生徒が多数ではあったが、真面目に取り組んでこそかっこいいことを今回の3年生から学んで、来年に期待したい。
- 合唱コンクールは良かったけれど、話し声はするし、守れない人が多くて残念でした。

アンケートのご協力ありがとうございました、生徒の頑張りを高く評価していただき嬉しく思います。
一方で厳しいご指摘もいただきました。今後の改善及び生徒の成長につなげていきたいと思います。